

# 美郷町長選挙

# 松田知己氏 無投票当選

任期満了に伴う美郷町長選挙が11月6日に告示され、届け出のあった候補者が現職の松田知己氏1人だったため、11月11日に行われた選挙会で松田氏の再選が決定しました。

なお、任期は平成28年11月27日までの4年間です。

## 「就任のあいさつ」

美郷町長 松田 知己

この度、皆様からの温かいご支援のもと、無投票当選という形で引き続き町長の重責を担わせていただくことになりました。改めて責任の重さを認識するとともに、皆様の負託にきちんとお応えし、望む美郷町の姿に一步ずつ近づくよう、一層の努力を重ねる決意を新たにしています。

さて、美郷町は合併8年を経過し、もう2年で「第一ステージ」を終了します。本来、自治体への

国の交付金は、自治体規模に応じた金額しか交付されないルールです。しかし、合併自治体には特例として10年間、合併前に交付されていた金額の合算額が交付されます。結果、本来より多くの金額をいただくこととなりますが、この期間が第一ステージです。そして10年が経過すると5年間の「第二ステージ」に入ります。第二ステージでは交付金は段階的に減らされ、合併16年目には本来の金額になるという仕組みです。

美郷町がこれまで役場職員を徐々に減少させてきたのも、公共施設再編計画に基づく公共施設の見





■11月12日、再選後に初登庁する松田町長

直しに着手してきたのも、温泉の経営統合を果たしてきたのも、言わば第一ステージにおいて合併自治体を取り組まなければならない事項に取り組み、自治体として引き締まった体を作るためでした。

一方、第一ステージはそうした体づくりを進めながら、いち早く美郷町としてのまとまりを作り、自他ともに認める町の特徴を確立し、「ここに美郷町在り」と言える

これからの4年間、前半はこうした第一ステージをきちんと終らせる期間となります。そして後半は第二ステージの始まりとして、規模が縮小していく財政の中で、さらに魅力を磨く町づくりを軌道に乗せる大切な期間となります。

取り巻く環境やその推移を踏まえながら、時間の持つ価値と意義をしっかりと見据え、今まで以上に全身全霊で町づくりに臨む覚悟でおりますので、引き続き各般にわたりご理解とご協力をいただき、自他に誇れる美郷町に皆様で成長させていきますよう心からお願い申し上げます、就任のあいさつといたします。

## 後三年駅の駅舎が新しくなります

町とJR東日本秋田支社では、平成25年の秋田デザインেশョンキャンペーンの開催にあわせて、現在、後三年駅舎の建て替え工事を行っています。

秋田を訪れる観光客の方々をきれいな駅舎でお迎えし、地域の皆様に今まで以上に親しんでいただけるよう、今年12月下旬の完成を目指しています。

駅は町を訪れる方々の玄関口にもなります。町では、美郷町の後三年地域が世界遺産平泉文化の源流地であることを広く情報発信するとともに、美郷町が持つ四季折々の魅力を観光客に伝えるため、新駅舎内に観光PR用スペースの設置を進めています。

### デザインেশョンキャンペーンとは？

JRグループ（JR北海道・東日本・東海・西日本・四国・九州）と指定された自治体、地元の観光事業者等が協働で実施する大型観光キャンペーンです。平成25年の秋には秋田県がキャンペーン対象地区に選定されています。また、過去には秋田県で昭和59年と平成9年の2度実施されています。

景気低迷や雇用情勢の悪化とあいまって県内に閉塞感が漂う中、裾野の広い観光に期待する声も次第に大きくなっています。「全国のお客様を秋田県に！」という思いのもと、関係団体が連携・協力を図りながら多くの観光客の誘致を目指しています。

[完成イメージ]